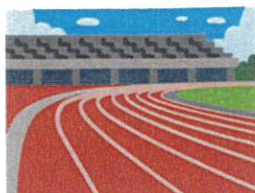


学校だより

== 令和7年10月31日 ==



青森県特別支援学校総合スポーツ大会

校長 菊地 圭子

10月の第2月曜日は、国民の祝日の一つである「スポーツの日」でした。みなさんはどのように過ごしたでしょうか？ 今回は、この「スポーツの日」にちなんで、本県で開催されている青森県特別支援学校総合スポーツ大会に触れたいと思います。

青森県特別支援学校総合スポーツ大会（以下、特スポ大会）は、県内の特別支援学校に在籍する中学部・高等部の生徒が一堂に会し、スポーツ競技を行う大会です。スポーツの技能向上、心身の健康の維持増進、そして生徒相互の親睦を図ることを趣旨としています。令和元年10月4日に、新青森県総合運動公園（青森市）でプレ大会が開催され、今年でちょうど5年目になります。この記念すべき年に、本校を含めた県内の聾学校と盲学校が新規加盟しました。その結果、今年度は県内の特別支援学校21校すべてが出そろい、過去最多となる837名の選手が出場しました。

少人数の学校生活が日常になっている中学部の生徒にとって、広い競技場や大勢の観客、そして他の特別支援学校生徒と競い合う大会はとても緊張したと思います。実際、出場した陸上競技では大変注目を浴びましたが、最後まで堂々と走りきり、ゴール後の表情は、達成感と無事に終えた安心感で満たされた素敵な笑顔でした。

本校では、体育や昼休みに、たくさんのお子さんが楽しそうに体を動かして遊んでいます。また、小学部4年生以上を対象にした運動部や陸上部もあり、練習に励んでいます。これまでも地区の中学校体育大会や聾学校の陸上大会に参加してきましたが、今後は2年に1回のペースで特スポ大会にも参加します。日頃の成果を発揮できる機会を逃さず、そしてお子さんの頑張りが最大限に発揮され、活躍できるよう、責任をもって支援していきたいと思います。保護者の皆様のご協力を、引き続きよろしくお願いいたします。



アイ♡ラブ♡はちのへ



10月1日(水)アイ・ラブ・八戸のわくわくわんぱくコースは、岩館りんご園と八戸公園へ行ってきました。岩館りんご園では、たくさんのりんごに囲まれ、クルッと回して取るりんごの取り方を学びました。八戸公園では、食堂で美味しいカレーライスをいただき元気全開でこどもの国へ。先生たちと乗る乗り物は楽しくて全員笑顔でした。途中パラパラと雨が降ってきたので、こども交流館へ行き、汗だくになりながら遊んできました。



小学部

清掃奉仕活動～地域をきれいに～

10月9日(木)、小学部児童会が中心となり、小学部・中学部合同で清掃奉仕活動を行いました。3つのグループに分かれ、ばら公園・類家5号公園・青葉町公園に行き、ごみ拾いを行いました。こどもたちは、飲み残しのあるペットボトルなどに驚いていました。公共のマナーについて今一度考えるきっかけにもなりました。



中学部

～職場体験～

10月14日(火)、15日(水)の2日間、中学部の2名の生徒が職場体験に臨みました。仕事をする上で重要な「報告・連絡・相談」を大事にしながら、それぞれの目標に向かって2日間、元気よく働くことができました。介護老人保健施設で体験をした生徒は、利用者さんへのお茶出し、バイタル計測、入浴介助、シーツ交換など、様々な体験をすることができました。また、関心のあったリハビリの補助もすることができました。「入浴介助やお茶を配るときに利用者さんから『ありがとう』と言ってもらえて嬉しかった。」と感想を述べていました。また、就労継続支援B型事業所で体験をした生徒は、お店で使うくじ作り、アニメのキャラクターカードの袋詰め、フルーツキャップ折りなど、同じく様々な体験をすることができました。

「挨拶をしっかりできて誉められました。シール貼りとフルーツキャップの仕事が楽しかったです。」と感想を述べていました。担当の方からは「集中して作業ができていました。また来てください!」と激励の言葉をもらいました。生徒たちは2日間の体験を通して、働くことの楽しさや大変さなどを知ることができたと思います。なお、今回実施できなかった生徒1名は来年の1月に実施予定です。



寄宿舍

棒パンは笑顔の代名詞！

10月16日（木）、棒パン作りを行いました。天候は雨模様となりましたが、体育館下の軒先が屋根代わりとなり、濡れずに行えました。幼稚部生や新入舎生で初めてのこどももいましたが、4年連続の行事のため、こどもたちは手慣れた様子をみせていました。下校した順に食堂に集まると、竹竿に巻き付けたアルミホイルに丸いパン生地を細く伸ばした状態にして巻き付けました。外に出て、バーベキューコンロにくべられた灼熱の炭火の上でクルクル回転させながら10分程焼き、こんがりきつね色になると完成です。食堂に戻り、容器をパキッと折るだけでかけることができるジャムを塗って食べました。「おいしい！」「1個じゃ足りない！」「夕ご飯も棒パンがいい！」と大好評でした。来年は晴れた空の下で行いたいです。



渉外部

しおざい家庭教育学級 「防災体験教室」



9月27日（土）防災士の島田知子さんを講師にお迎えして防災体験教室を行いました。災害のため、電気が使えないことを想定し、ビニール袋を使った炊飯やゆでたまご作り、また、ストックされていることの多い缶詰を使ったカレーを作りました。

また、100均で手軽に準備できる避難袋の作り方について学びました。

【参加した方の感想】

- ・トマトのカレーはそんなに酸っぱくなかった。全部食べたよ。
- ・ビニール袋を使ってご飯が炊けることを知って、とても勉強になりました。トマトとサバのカレーは酸味が強かったけれどもおいしかったです。普段、防災の備えを何もしていないのでこれから少しずつ準備しようと思いました。
- ・普段、炊飯器で炊くごはんは、どんなにおいしいのだろうと感じました。けれども災害の時は、この防災食の温かさに、涙が出るんだろうと14年前を思い出しました。

